

# かけはし

vol. 105

2023.1 WINTER



## CONTENTS

2 看護のチカラ

3 検査科 今年の冬は新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスにご用心!

4 ▶ 5 患者様の声 レポート

6 アピランスクエア相談会

# 看護のチカラ

## 呼吸不全患者の看護

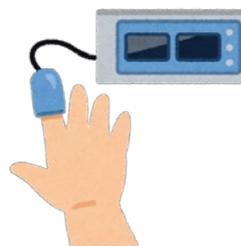
クリティカルケア認定看護師  
重田 知洋



### パルスオキシメータとは？

近年、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、診察場面などでよく見かけるようになった“パルスオキシメータ”についてお話したいと思います。

皆さんもご存じの通り、人間は呼吸することで外気中から酸素を取り込み、二酸化炭素を排出しています。取り込まれた酸素は、肺で“ヘモグロビン”と言われる血液成分とくっつき、血管を通過して様々な臓器に運ばれ、生体維持のためのエネルギーとして使われています。



ヘモグロビンを血管という道路を走るトラックと考えるとイメージしやすいですね。



冒頭にお話したパルスオキシメータとは、この酸素を持ったヘモグロビンの割合（酸素飽和度）を測定できる機器となります。例えば、100個のヘモグロビンのうち、酸素とくっついたものが90個であれば、酸素飽和度は90%と表示されます。そう考えると、この数値が高いほど酸素の取り込みが良く、血液内にも酸素が満ち溢れているということが想像できるでしょう。また、新型コロナ感染症では肺炎などによって酸素の取り込みが低下してしまうため、簡便に測れるこの値を用いて呼吸状態の観察や重症度判定などが行われています。



ただし、測定部位が冷たかったり(末梢循環不全)、マニキュアなどをしている場合、正しく測れないこともあるので注意して下さい。また、測定値は断片的に見て一喜一憂するものでもありませんので、実際の症状と照らし合わせながら、状態を見極めていくことが重要となります。これらを踏まえたうえで、自身の平常時の値を知っておくと、異常の早期発見にも繋がりますので、測定した時には覚えておくことをお勧めします。

## 検査科

# 今年の冬は新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスにご用心!

新型コロナウイルスの世界的な流行（パンデミック）から早3年の月日が流れていますが、いまだに感染終息の出口が見えない状況にあります。それに加え今年の冬は日本国内の移動制限が緩和され自由に日本中を行き来できるようになりました。

また、世界各国からの観光客も徐々に増え、尾道の街中でも海外からの観光客を見かけるようになりました。

以前は冬になるとインフルエンザウイルスが流行するのが当たり前でしたが、新型コロナウイルスが流行してからは嘘のようにインフルエンザウイルスの流行がなくなっていました。ところが、「今年は夏に南半球のオーストラリアでインフルエンザウイルスが流行している」などのニュースを耳にしたかと思います。今年の冬は日本でも久しぶりの流行が起こるのではないかと懸念されています。

全国的に見てもあまりニュースで報道されることはないですが、確実に昨年より発生件数は増加しています。今後、人の行き来が増えれば新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの発生件数も増えてくることが予想されます。手洗いなどでしっかり感染対策を行いましょう。

### インフルエンザウイルス発生件数(上位5都道府県)

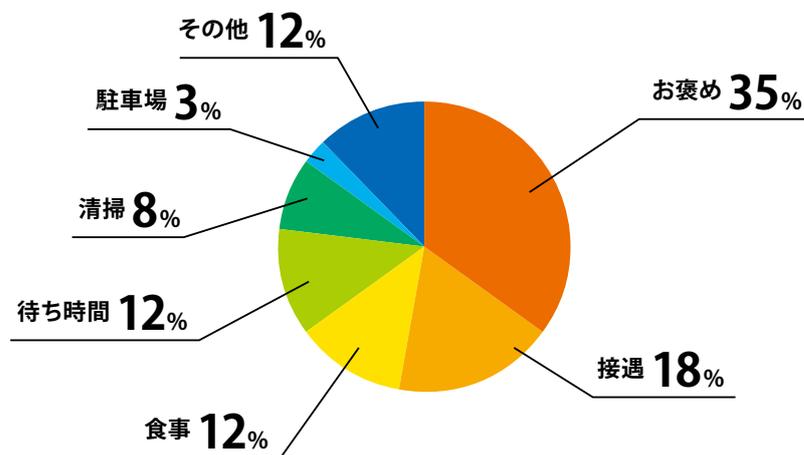
(2022年12月5日~12月11日)

東京都	203件
大阪府	194件
神奈川県	159件
岩手県	99件
福岡県	49件
全国の発生件数	1,238件
昨年同期	35件



# 患者様の声レポート

2021年度にお寄せいただいた「患者様の声」について取りまとめを行ないました。



## お褒め

たくさんのお褒めの言葉をいただきました。一部を紹介させていただきます。

- 「思いもよらない事故で3か月もの長期入院となりました。医師、看護師の皆様他、多くのスタッフの方に優しく時に厳しく指導していただき、無事に退院することになりました。食事も美味しく、誕生日にはロールケーキも出していただき本当にうれしかったです。病院の食事は美味しいと言われますが、そんなことは全然なく、とても美味しかったです。」
- 「主治医の先生が朝、夕で訪室してくれ、看護師さんもすれ違う都度優しく調子はどう?と声を掛けて下さり、とても温かいです。安心して治療を受けることができました」
- 「外来で母ががんの告知を受けました。外科の先生方がすごく丁寧に話をしてくださり、病気を受け入れることができました。ありがとうございました。」
- 「再来受付機、自動支払機のところで戸惑っていたところを受け付けの方が声を掛けてくれました。医師、看護師はもちろんですが、細かなことにも気遣いをしていただき、『ゆっくり帰られてください』と温かい笑顔で対応していただきました。本当にありがとうございました。」

## 接遇

COVID-19対応のため面会禁止となり、ご家族に会えないことで不安を感じる患者が多くおられました。病院職員からの励ましや説明で安心できたというご意見も多くありましたが、改善を求める意見もありました。

当院では定期的に接遇研修を行い、職員の教育を行っておりましたが、コロナ禍で対面形式での研修を実施できておりません。画像や紙面を用いた研修は実施しておりますが、職員への徹底が不十分であったと考えます。

今後、研修を計画し、実施していくことと、職員同士が礼儀正しく丁寧な言葉遣いができているかをお互いにチェックしながら接遇改善に取り組みます。

## 食事

「ご飯を柔らかくしてほしい」、「野菜が硬い」などのご意見については、変更可能な場合もありますので、病棟担当栄養士に相談していただければと思います。

食器が古い、汚いなどのご意見に対して、食器の管理は食器洗浄度の検査や洗剤残留検査を行い、その都度傷んだものを更新しています。

味付けについてご意見をいただくこともあります。毎日検食を行い、その記録をもとに年に数回業務検討を行っています。献立変更をする際に患者様の声や病棟食事相談でいただいた意見を反映させております。

食事のメニューを常食以外も貼り出してほしいというご希望もいただきましたが、掲示板の広さの関係ですべてを掲示することは困難です。食札にメニューが記載してありますので参考にいただければと思います。

## 待ち時間

「診察までの待ち時間が長く、予約の意味があるのか」、「診察終了後、会計まで待ち時間が長すぎる」などの意見が多くありました。

ご意見をもとに、外来待ち時間対策として内科外来、循環器外来にテレビを設置し、待ち時間の負担軽減を図りました。

また、診療科ごとに待ち時間について検討を行い、改善に努めております。

## 清掃

主に病室、シャワー室、トイレの清掃についてご意見をいただくことがあります。

清掃担当者には「病院清掃従事者研修カリキュラム」に沿って研修を実施しています。また、点検担当者が定期的に点検し、担当者に指導を行っております。患者様の声についても、原因と対策を話し合い、改善に取り組んでおります。

お気づきになった時、近くにいる病院スタッフに伝えていただければ、早急に対応するようにしています。

## 駐車場

駐車場は、平面駐車場170台、立体駐車場326台、合わせて496台の駐車が可能となっております。「雨天時は混みあい、駐車場に入るまでに時間がかかる」、「駐車場で空いている場所がわかりにくい」、「逆走する車両がいて危ない」などのご意見をいただきました。

平面駐車場の地面に矢印のペイントを施し、「逆走注意」の看板を設置したことで、駐車場の車両の通行が安全にできるようにしました。

警備員を配置し、入り口の交通整理をして、空いている駐車場へ誘導しておりますが、時間帯によって空きがない場合もあり、大変ご迷惑をおかけしております。

患者様が不便なく利用できるような整備を進めてまいります。

医療福祉支援センター

お申込みはお電話か  
こちらのQRコードで▶



尾道総合病院  
JA ONOMICHI GENERAL HOSPITAL

# アピアランスケア

-がん治療にともなう外見ケア-

## 相談会

**参加無料  
要申込!!**  
コロナウイルス感染予防対策のため、ご参加者の方の把握をさせていただきます。  
※お申込みについては、下記をご参照ください。

**日時**  
2023.  
**2月6日(金)** JA 尾道総合病院  
**13:00~15:00** **会場** 附属館 5階会議室

医療用ウィッグや補整下着を取り扱っているメーカーの方が、いろいろな質問にお答えします。実際に、試着して頂くこともできます。

**参加メーカー**  
【医療用ウィッグ】 アデランス/アートネイチャー/マリブウィッグ  
【医療用帽子】 QOL 総合研究所  
【補整下着】 島崎/ユコー  
※参加メーカーは都合により変更となる場合がございますので予めご了承ください。

**-同時開催-  
リンパ浮腫相談会**  
専門の看護師による  
個別相談♪

※お申込みは、お電話もしくは右上のQRコードからお願いいたします。(※切 2月3日)  
【問合せ先】 JA 尾道総合病院 医療福祉支援センター TEL: 0848-22-8111 (代) 担当: 豊田、三島  
※3密を避けるため、入院の方 13:00~14:00、外来の方 14:00~15:00の時間帯対応とさせていただきます。  
あらかじめご了承ください

### 病院理念

- 私たちは生命の尊さと人間愛を基調に、力を合わせて病める人々を守ります。
- 私たちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、常に新しくより高い知識の習得と技術の研鑽に励みます。

### 基本方針

農業協同組合員によって創設されたJA尾道総合病院は、公的病院として保健・医療・福祉・介護活動を通じて、地域に貢献します。

## ACCESS

- 車** 尾道バイパス・平原インターから約3分
- バス**
  - 尾道駅 (山陽本線) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前下車  
(おのみちバス: JA尾道総合病院線・尾道市立大学線・瀬戸田線の3路線)
  - 新尾道駅 (新幹線) 新尾道駅 - 尾道駅前下車 (乗り換え)  
(中国バス・おのみちバス) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前

### 利用者専用シャトルバスのご案内

- 三原方面 JR三原駅西口発 (所要時間約30分・途中の停留所7か所)  
発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:25 ▶ 11:35 ▶ 13:25 ▶ 14:28
- 松永方面 松永農協会館前発 (所要時間約30分・途中の停留所9か所)  
発車時間 8:00 ▶ 9:00

※詳しくは総合案内にてお訪ねいただくか、病院ホームページをご覧ください。

### 駐車場のご案内

駐車料金 ▶ 30分無料、その後1時間ごとに100円  
診察を受けられた方は無料となります。



病院敷地内は全面禁煙となっています。